



ロゴ使用に関するガイドライン

ピンクリボンフェスティバル運営委員会事務局

(公益財団法人 日本対がん協会内)

2025.4.1 改定

1. 概要

ピンクリボンフェスティバル運営委員会（日本対がん協会ほか主催者、以下「委員会」と呼ぶ）以外の個人や企業（ピンクリボンフェスティバル協賛企業でない場合も含む）、さらに患者団体や啓発団体など含む主体は、以下に定める要件に従い、『ピンクの日』ロゴを使用することができる。

『ピンクの日』ロゴを使用する際には、定期的なブレストチェックを含む『ブレスト・アウェアネス』を推奨する文言を添えること。

また、正しい情報を広めるために以下のページにリンクを設置することが望ましい。

（例：「毎月19日はピンクの日です。『ブレスト・アウェアネス』を推進しています。」

ブレスト・アウェアネスとは→ <https://pinkribbonfestival.jp/breastawareness/>）

また、SNSでの使用の際には、下記のハッシュタグをつけることとする。

#広めよう続けよう #ピンクの日 #ピンクリボンフェスティバル

2. 使用目的

「乳がんの早期発見と適切な治療の大切さを伝え患者さんを支える」ピンクリボンのメッセージを広く普及させる目的、またそのきっかけづくりとして、ブレストチェックの実施と継続を訴求する目的に限り、使用することができる。

3. 商業用途

商業用途での使用とは、『ピンクの日』をさらに広めるための営利主体による、または商業的もしくは販促用 商品および／もしくは製品における使用を指し、この場合でも、定められた要件に従うこと で、委員会への事前申請なく使用することができる。ただし、要件に従っていないと委員会が判断した際は、使用の取り消しを求めることがある。

また、『ピンクの日』ロゴの使用を通じて募金を行う場合は、乳がんに対する理解と支援を広く呼びかけるピンクリボン活動への募金とし、寄付先を日本対がん協会【ほほえみ基金】に設定することが望ましい。

4. 法的責任

委員会は、資金調達目的または商業用途での使用を含め、当該主体の活動について、いかなる責任も負わない。

5. 免責事項

- ・ある主体による『ピンクの日』ロゴの使用は、委員会が当該主体、その商品もしくはサービス、または計画中の活動に支持を表明していることを示唆しない。
- ・委員会は、『ピンクの日』ロゴの使用により生じるいかなる責任も負わないものとする。



ピンクの日

- 必ず、余白を含めた下記のフォーマットで使用してください。

※1 ブルーの罫線までの余白を含めフォーマットとします。

※2 ただしブルーの罫線はアタリ罫とします。

- 禁止事項に関しては、4ページに準じてください。

基本の組み合わせ



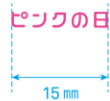
バリエーション



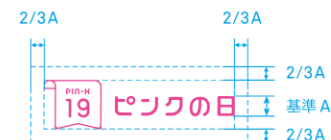
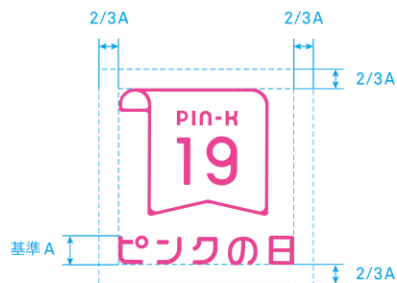
ロゴタイプのみの場合



使用最小サイズ



保護領域



色について



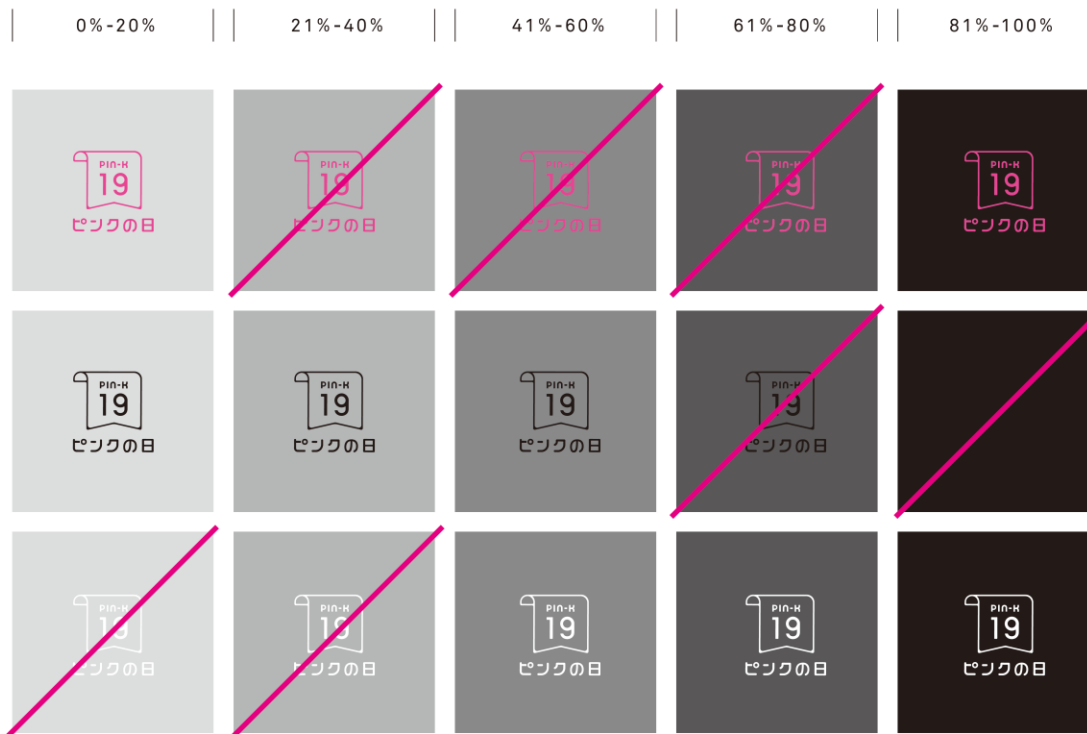
特色 : PANTONE P 75-7C
CMYK : M84%
RGB : R232 G69 B146

- 単色を基本としてください。
- 基本カラー以外の色を使用するときは必ず担当者に確認すること。

ロゴの表示色と背景色

背景濃度

薄い → 濃い



- 背景色は白地を推奨しますが、例外として背景色が白地以外の色や写真などの場合は上記のカラーシステムチャートを参考にロゴタイプが明瞭となるようにしてください。

禁止事項

- 下記のようにロゴマークを使用しないでください。
ロゴタイプを単独で使用する場合も同様です。



影をつけない



要素の比率を
変更しない



要素ごとに
色を変えない



変形しない



要素を分解しない



反転しない



回転しない



アウトラインや
フチを使用しない



要素を切らない

Version 1 制定
(2020.3.27)